

●歳入の特徴

町税は、町民税等の減収を見込み、前年度から約6千万円の減額となります。

町債は前年度から約2億9千万円の増となっており、地方交付税の代替措置である臨時財政対策債の他、体育センター改修事業などの事業の財源となる借入れを行います。

財源の不足分に充てるため、繰入金として財政調整基金等の取り崩しを行います。

町税の減や町債の増等により、自主財源の割合が相対的に引き下げられ、前年度比3.1ポイントの減となっています。

●歳出の特徴

歳出では、民生費が36.3%と一番高い割合を占めています。児童医療費助成や保育所等の運営経費給付等の子育て支援、高齢者や障がい者への支援など、福祉対策のための経費です。

教育費では、ICT・プログラミング教育の推進や、学校施設の整備など、子どもたちの教育環境を整えるための事業を引き続き実施していきます。

令和4(2022)年開催の「いちご一会とちぎ国体」へ向けた準備として、教育費では、国体のPRや上三川町の開催競技であるフェンシングの普及活動、そして、会場となる体育センターの改修事業を行います。また、土木費では、会場周辺の整備のため、公園通り整備事業や富士山公園駐車場整備を実施します。

主な重点事業 (◎は令和2年度の新規事業)

“安心安全・定住”のまちづくり

- 消防施設整備事業【8,126万円】
消防団員詰所新築工事(第1分団第2部)、消防ポンプ自動車更新(第3分団第2部、第3分団第3部)など
- ◎消防団員自動車運転免許取得費補助【21万円】
消防団員の準中型免許取得・オートマチック限定解除のための経費の一部を助成
- 河川事業【7,650万円】
赤沢川(石田地内)の護岸整備など

“人・文化・スポーツ”のまちづくり

- ◎いちご一会とちぎ国体事業【374万円】
国体開催のPRや、フェンシングの普及活動のための経費
- 体育センター改修事業【3億477万円】
国体会場の耐震補強・大規模改修・増築工事
- ◎富士山公園駐車場整備【6,700万円】
国体会場の駐車場整備

“子ども・健康・福祉”のまちづくり

- ◎医療用ウィッグ等購入費助成事業【105万円】
がんの治療を行っている方へ、医療用ウィッグ及び乳房補整具の購入経費の一部を助成
- 教師用指導書等整備事業【1,947万円】
教科用図書の指導書、指導者用デジタル教科書の更新及び追加整備

会計別予算額

	令和2年度当初予算	前年度比
一般会計	116億800万円	3.6%
特別会計	57億9,700万円	-1.1%
国民健康保険事業	29億2,000万円	-3.3%
介護保険事業	22億6,800万円	0.9%
後期高齢者医療	2億8,000万円	3.3%
農業集落排水事業	3億2,900万円	1.9%
計	174億500万円	2.0%

一般会計は、幼児教育・保育の無償化のための費用や、町庁舎の修繕工事、体育センターの増改築の実施等により、予算額は前年度から約4億円の増となりました。

各特別会計は、それぞれ保険税や使用料などの特定の収入を使って特定の事業を行うための会計です。
一般会計とは区別し、個別に経理しています。



一般会計予算の詳しい事業概要や、公営企業会計となる水道事業会計予算及び下水道事業会計予算などについては、町ホームページをぜひご覧ください。

▶問い合わせ先=企画課 財政係 ☎69119

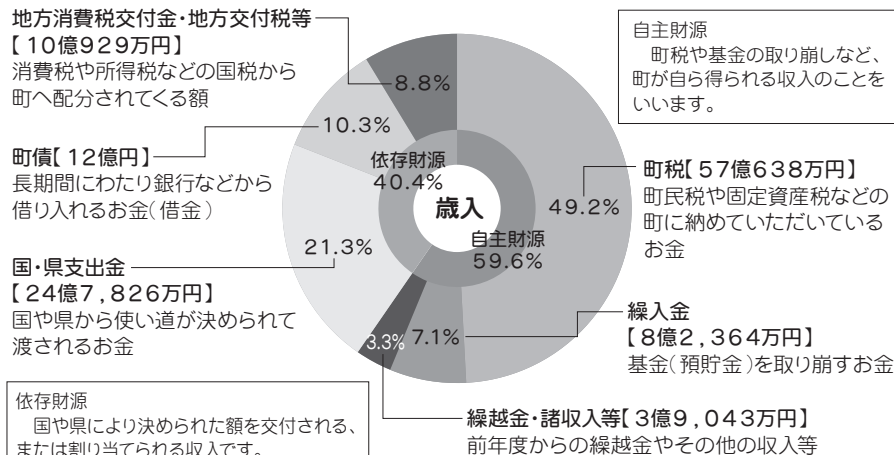
令和2年度一般会計予算 116億800万円

～『共に創る 次代に輝く 安心・活力のまち』の実現に向けて～

令和2(2020)年度の当初予算が3月議会にて可決されました。このうち、主に一般会計予算についての概要をお知らせいたします。

一般会計予算の概要

歳入



歳出

